

# 日常食を家庭の食生活に生かす家庭科指導の工夫

- 日本の伝統を取り入れたワークシートと外部人材の活用を通して -

家庭科班 木暮 聡美(小学校教諭)

## 児童の実態

- ・食生活スタイルや食事内容が多様化し、ごはんやみそ汁を毎日食べている児童が減ってきている。
- ・家の人が作ったごはんやみそ汁を何気なく食べていて、野菜嫌いが多い傾向である。
- ・ごはんを炊いたり、みそ汁を一人で作ったりした経験はほとんどない。

「ごはんのみそ汁」を通して 日本の食文化のよさを実感させたい。



ごはんのみそ汁の調理の技能を身に付けさせたい。



## 平成22年度群馬県「学校教育の指針」

- \* 基礎・基本を確実に習得
- \* 健康な体と豊かな心を育む食育の推進

## 小学校学習指導要領(総則)

- 「伝統と文化の尊重」
- 「学校における食育の推進」

小学校家庭科における伝統的な日常食指定題材「ごはんのみそ汁」

## (研究の内容)

本研究は、日常食の「ごはんのみそ汁」を家庭の食生活に生かす家庭科指導の工夫である。日常食から日本の食文化のすばらしさを実感して理解できるように実践的・体験的な学習活動を行い、家庭の食生活に生かせるように授業実践を行った。その際、小学校家庭科「ごはんのみそ汁」の題材において、日本の伝統を取り入れたワークシートと学校栄養職員・みそ作り職人・地元農家の外部人材を活用した学習活動を取り入れた。

つかむ過程	追究する過程	生かす・まとめる過程
ワークシート「調べてみようー米・みその歴史ー」と学校栄養職員の活用を通して、米飯とみそに関心をもてるようにする。	ワークシート「伝統的な日本の調味料『みそ』の秘密をさぐれ!」とみそ作り職人や学校栄養職員・地元農家の活用を通して、みそ汁のだしのとり方、実の選び方や実の取り合わせ、みその香りを損なわない扱い方の調理の技能を身に付けることができるようにする。	ワークシート「私がつくるわが家のごはんのみそ汁」と学校栄養職員の活用を通して、習得した基礎的・基本的な調理の技能を自分の食生活に活用しようとする態度が身に付くようにする。

## 伝統を取り入れたワークシート

ワークシート「調べてみようー米・みその歴史ー」

伝統

ワークシート「伝統的な日本の調味料『みそ』の秘密をさぐれ!」

伝統

ワークシート「私がつくるわが家のごはんのみそ汁」

伝統

交流会

おいしそうだね!

## 外部人材の活用



【学校栄養職員】



【みそ作り職人】



【学校栄養職員】



【地元農家】



【学校栄養職員】

課題

- 成果**
- ・外部人材活用の工夫を通して、「ごはんのみそ汁」について、興味・関心もち、知識を深めることができた。
  - ・伝統を取り入れたワークシートを活用して日本の食文化のよさを実感させながら、問題解決的な学習を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けさせることができた。
  - ・児童各々が「ごはんのみそ汁」作りに自信を持ち、授業で学んだ知識や技能を習得し、自分の考えを働かせ工夫を取り入れた家庭実践に活用できた。そして、家族と共に家庭の食生活をよりよくしようとする実践的な態度が育った。

- \* ワークシートの中に学習評価項目を設けることが改善点である。
- \* 日常生活に関連のある学習場面を設定した教材や題材構成は「もっと工夫してみたい」「学んだことを家でもやってみよう」という意欲につながる。児童の実態把握に努め、どの場面で何を学ばせるか外部人材の効果的な活用を工夫する必要がある。
- \* 学習したことが家庭の中で実践され生かされるように引き続き、家庭生活を見つめる場を設定し、今、家族の一員として自分にできることは何かを様々な場面で問いかけていく必要がある。